

<p>〇〇様 ISO9001:2008 内部監査員養成コース スケジュール</p>

1. 目的 内部監査員が ISO9001:2008 規格及び〇〇（株）様の品質マネジメントシステムの要求事項を理解するとともに、システムの有効性監査を実施できる力量を習得する。
2. 受講者 20名程度
3. 講師 IRCA 登録品質マネジメントシステムプリンシパル審査員 西村三郎
4. 日時 2010年5月10日(月)、11日(火) 2日間
5. 使用テキスト 「ISO9001:2008 規格要求事項の理解」
「監査技法」
〇〇（株）の「品質方針」「品質目標」「品質マニュアル」
6. コース予定表
第1日目:5月10日 8:30～17:00

時間	内容	演習
08:15～08:30	コースの案内と受講上の注意	
08:30～10:00	ISO9000 規格のねらい、用語の説明、なぜISO9001に基づくQMSを構築するか (1章・2章・3章)	質疑応答
10:00～10:15	休憩	
10:15～12:00	ISO9001:2008 規格の要求事項の解説 (4章・5章・6章)	質疑応答 5・6章のグループ演習
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:15～15:00	(続き) ISO9001:2008 規格の要求事項の解説 (7章・8章)	7・8章のグループ演習
14:45～15:00	休憩	
15:00～15:45	監査技法 第1章 監査の基本ステップ 第2章 内部監査の計画、役割と責任 第3章 有効性監査	
15:45～17:00	演習 有効性監査 監査チェックリストの作成	・各監査チームに分かれ、模擬監査プロセスに関連する部門の目標 (品質目標及び/又はプロセスの有効性指標の目標)、活動計画、ワークフロー等を読んで、有効性監査の監査チェックリストを作成する。(注) 参照

時間	内容	演習
08:30~09:15	監査技法 第4章 監査の実施テクニック 第5章 所見の見直し	
09:15~10:30	模擬監査①	グループごとに分かれて、第1日目に作成してチェックリストを使用して、模擬監査を実施する。 詳細は(注)参照
10:30~10:45	休憩	
10:45~12:00	監査技法②	
12:00~13:00	昼食・休憩	
13:00~13:30	監査技法 第6章 報告及びフォローアップ 是正処置要求の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・不適合、観察事項の整理 ・監査報告書の作成
13:30~14:30	監査結果のまとめ(チームごと) 最終会議報告書の準備	<ul style="list-style-type: none"> ・不適合、観察事項の整理 ・監査報告書の作成
14:30~14:45	休憩	
14:45~15:30	最終会議(模擬)	<ul style="list-style-type: none"> ・最終会議の実施 ・フォローアップ
15:30~16:15	監査実習の自己分析	<ul style="list-style-type: none"> ・監査実習の自己分析
16:15~16:30		<ul style="list-style-type: none"> ・自己分析結果の発表
16:30~17:00	コース要約 簡単なテストなど	
17:00	終了	

(注) 模擬監査(演習)の実施要領

- 参加者は2~3名のグループに分かれ、監査チームを編成する。
仮に、その監査チームを
A1チーム、A2チーム、B1チーム、B2チーム、C1チーム、C2チームと名づける。
- 第2日目の模擬監査では
A1チームがA2チームメンバーの所属部門を監査する 75分間
(B1チームがB2チームメンバー、C1チームがC2チームメンバー)
A2チームがA1チームメンバーの所属部門を監査する 75分間
(B2チームがB1チームメンバー、C2チームがC1チームメンバー)
- 参加者は、模擬監査を受けるときに使用するため、差し支えない範囲で自部門の部門目標(品質目標及び/又はプロセスの有効性指標の目標)、活動計画、プロジェクト事例ファイル等を持参して研修に出席するようご手配下さい。
- 第一日目のチェックシートの作成演習は、各自その模擬監査で使用するチェックシートを作成していただきます。